



News Release

2024年6月28日

株式会社 九州フィナンシャルグループ
株式会社 肥後銀行
株式会社 鹿児島銀行
九州FG証券株式会社

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく 2024年3月期の主な取り組みおよびKPIの結果について

当社グループは、お客さま本位の業務運営を徹底し、お客さまの安定的な資産形成や、お客さまの最善の利益につながる取り組みを更に発展させていくため、グループ共通の基本方針として「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」（以下、本方針）を策定しております。

本方針に基づく、グループ各社（肥後銀行・鹿児島銀行・九州FG証券）の2024年3月期の主な取り組みおよびKPI（Key Performance Indicator：重要業績評価指標）の結果につきましてお知らせいたします。なお、九州FG証券のKPIには、肥後銀行および鹿児島銀行で受け付けた金融商品仲介取引を含んでおります。

今後も、本方針のグループ内浸透に向けた施策を充実させるとともに、お客さまの最善の利益実現に向け、最適かつ最良な金融商品・サービスの提供に取り組んでまいります。

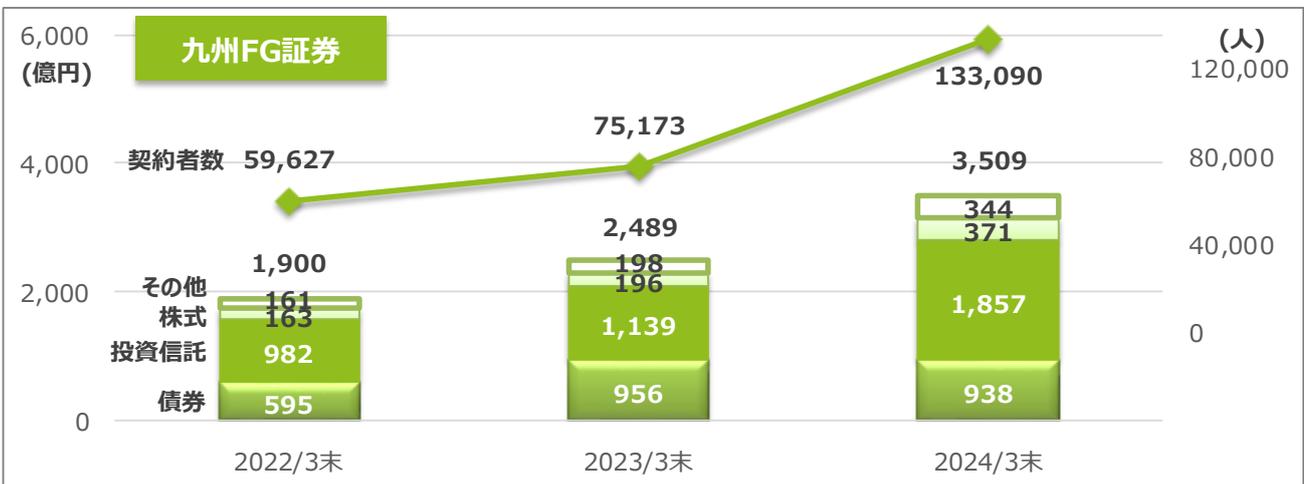
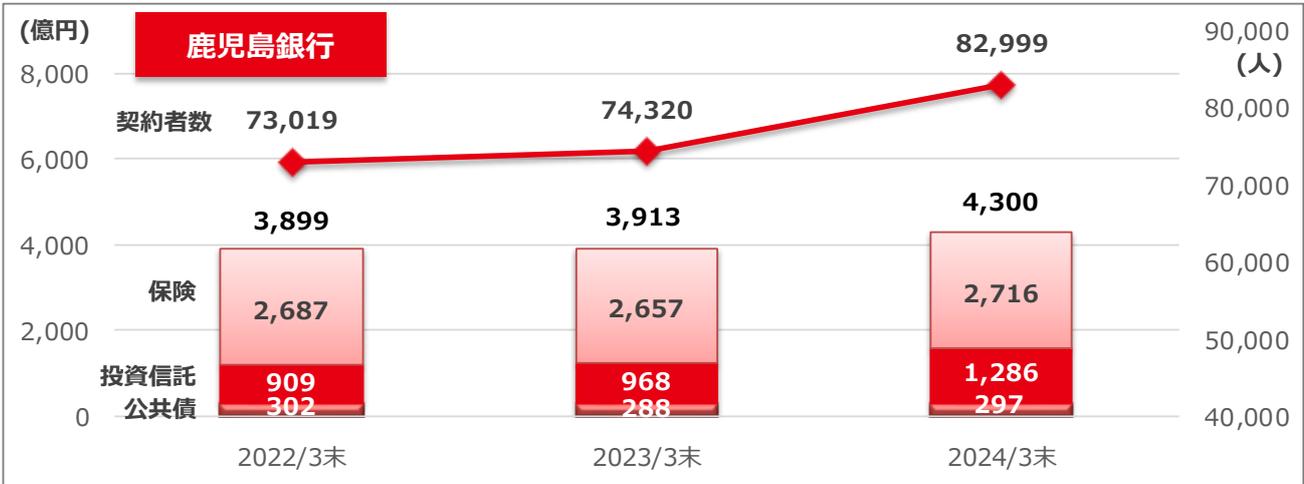
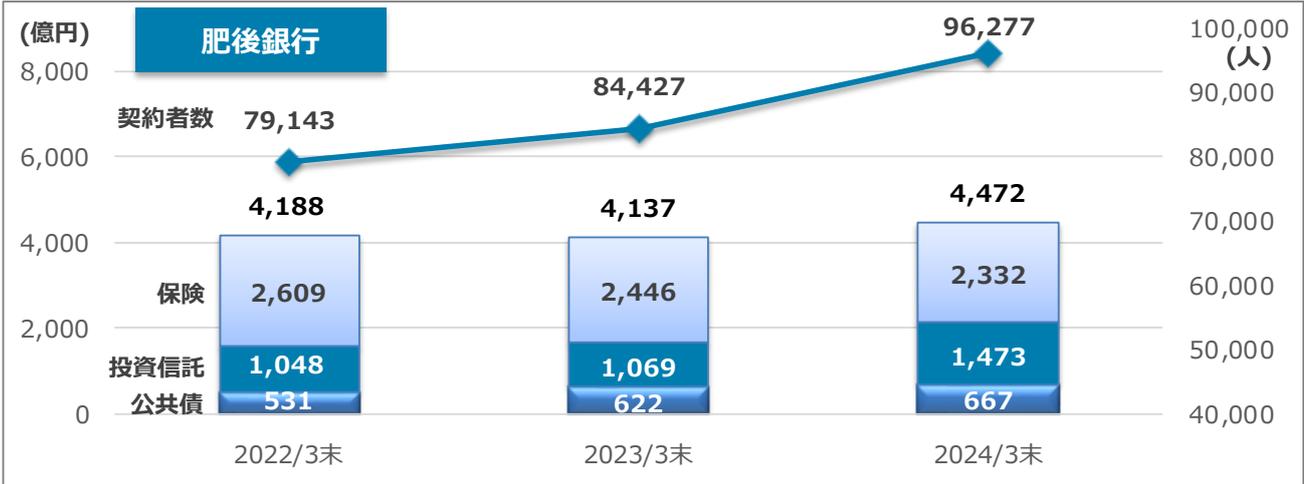
以上

【本件に関するお問合せ先】
九州フィナンシャルグループ 事業戦略部
TEL 096-326-5595

「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく
2024年3月期の主な取り組みおよびK P Iの結果について

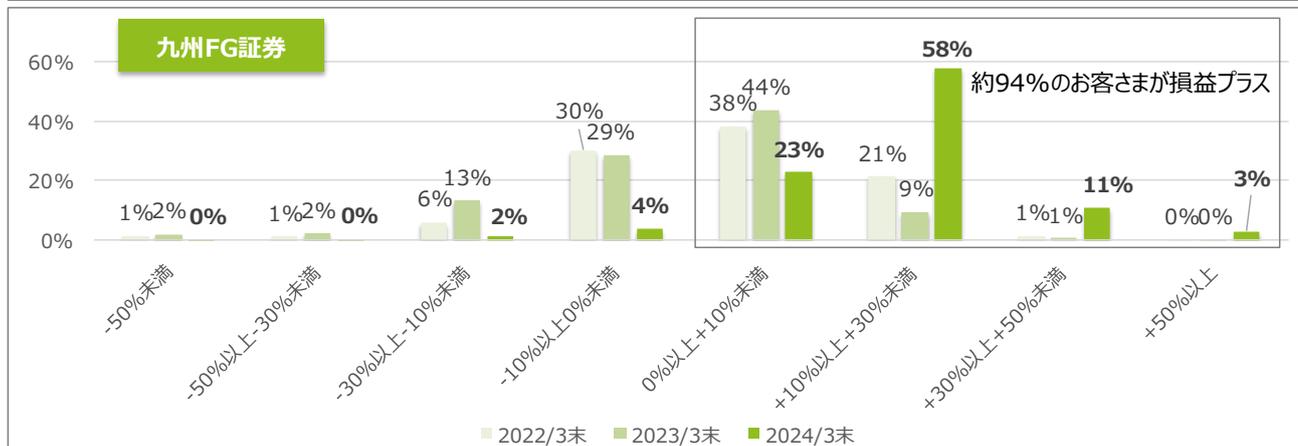
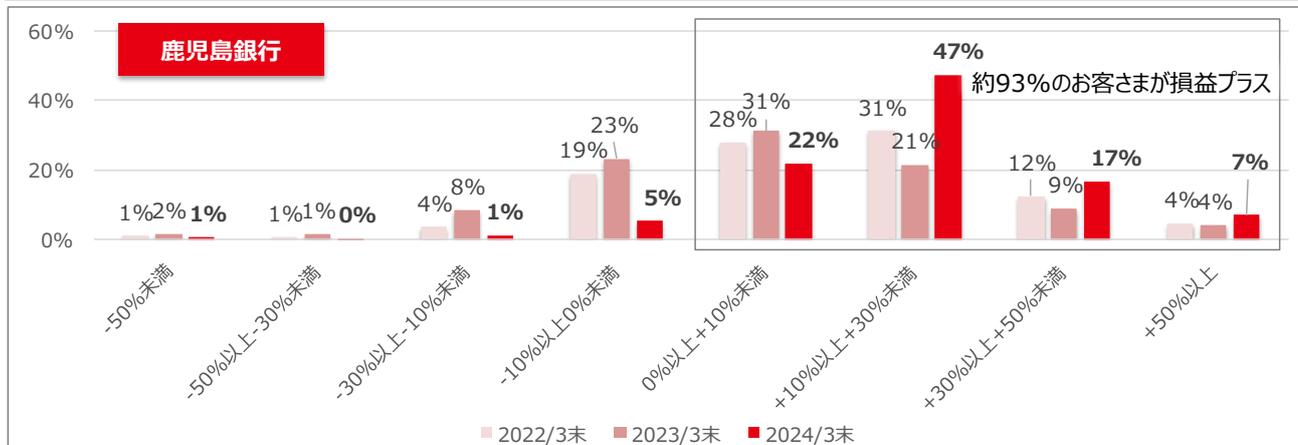
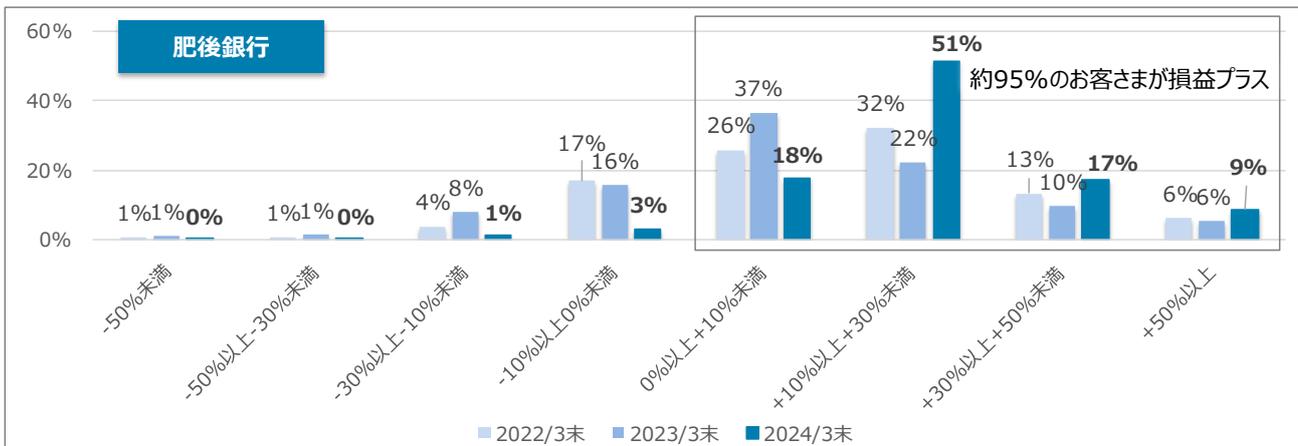
■ 預り資産残高・契約者数推移

当社グループでは、お客さま本位の業務運営を徹底することで、お客さまのニーズにお応えする取り組みを進めております。その結果、全社で契約者数が増加し、特に九州FG証券では残高、契約者数ともに大幅に増加いたしました。



■運用損益別顧客比率（投資信託）【共通KPI】

お客さまの運用損益については、日米の株価上昇を主要因として、全社的に増加いたしました。



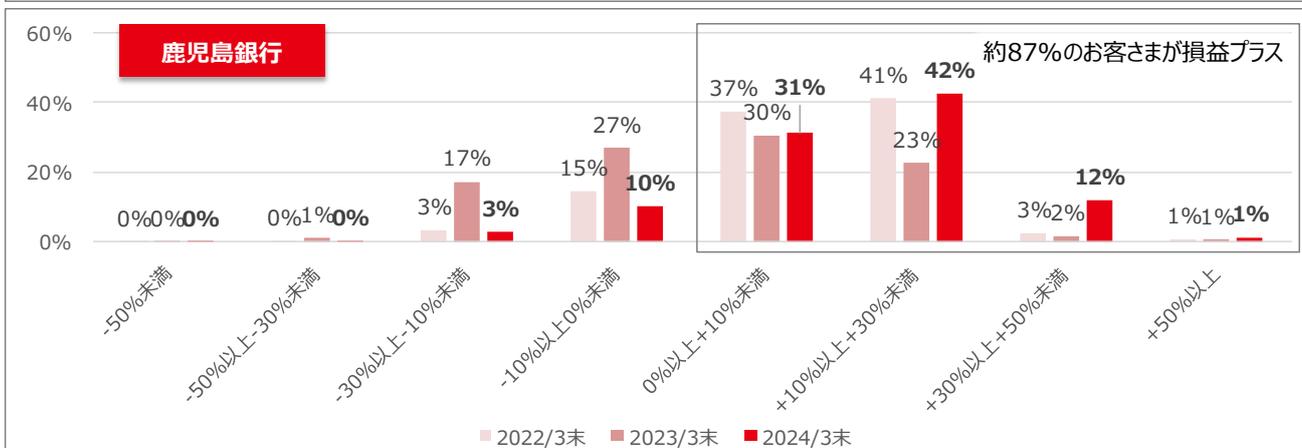
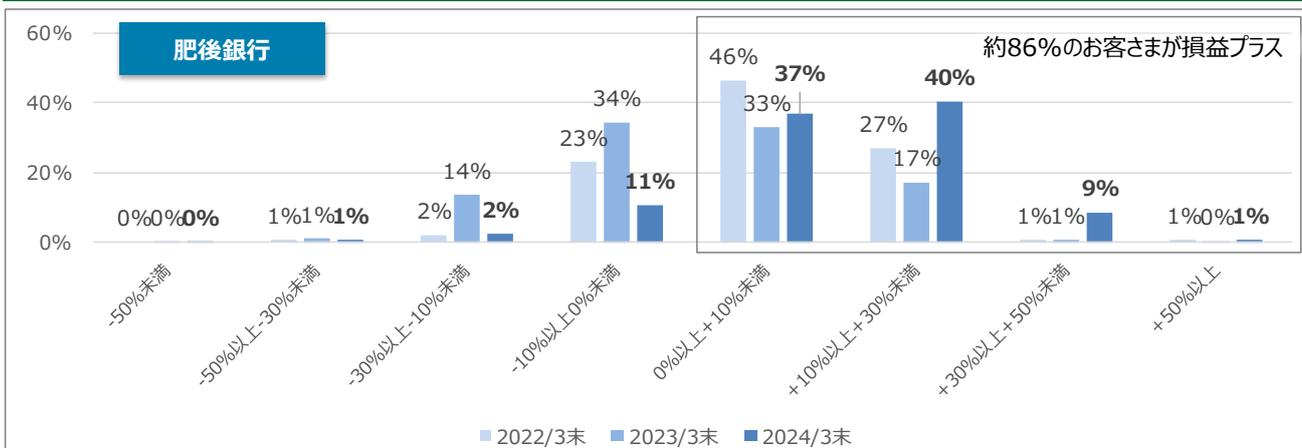
〈定義〉2024年3月末時点で投資信託を保有している個人のお客さま

分子：基準日時点の評価金額 + 累計受取分配金額（税引後） + 累計売付金額
 - 累計買付金額（含む消費税込の販売手数料）

分母：基準日時点の評価金額

■ 運用損益別顧客比率（外貨建保険）【共通 K P I】

お客さまの運用損益については、円安傾向が継続していることを主要因に、両行ともに増加いたしました。



〈定義〉2024年3月末時点に外貨建保険を保有している個人のお客さま

分子：（基準日時点の解約返戻金額＋基準日時点の既支払金額）

－契約時点の一時払保険料（いずれも円換算）

分母：契約時点の一時払保険料（円換算）

当社グループの「お客さま本位の業務運営に関する基本方針」に基づく、主な取り組みおよび K P I の結果は次ページ以降に記載しております。

お客さま本位の最善の利益実現に向けた当社グループの基本姿勢【基本方針第2条】

【主な取組内容】

肥後銀行(以下、当行)では、お客さまの最善の利益を目指して、特定の商品や商品提供会社に偏らない金融商品・サービスの提供や、積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨に努めております。

■長期分散投資の推奨およびNISA 制度の活用促進

2023 年度は、特に積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨に向けキャンペーンを年 2 回実施するなど、お客さまの将来の資産形成のきっかけとなるよう努めました結果、積立投資信託の契約先数は 45,154 先、NISA 口座利用先数は 64,589 先となりました。なお、職場つみたて NISA は 2024 年 3 月末時点で 410 社にご契約いただいております。さらに、お客さま本位の業務運営が企業文化として定着するべく、新入行員研修や職位別研修に加え、九州 FG 証券トレーニーなど、より実践的で幅広い研修を行っております。

《投資信託販売における積立型の割合並びに積立型の契約先数》

	2022/3末	2023/3末	2024/3末
年間投信販売額 (百万円)	41,118	21,378	44,939
うち積立型	5,059	6,685	9,285
販売額割合	12.3%	31.3%	20.7%
積立投資信託の契約先数	23,808	29,741	45,154

【キャンペーン (年 2 回実施)】

NISA スタート 応援キャンペーン
期間 2023年4月3日～2023年9月29日

Amazonギフトカードをプレゼント

30名様に **5万円分**
30名様に **3万円分** 500名様に **1万円分**

NISAがもっと、
ひびくまでNISA!

キャンペーン条件および留意事項

対象者 期間中に当行または九州FG証券の中で、NISA口座で新たに投資信託を購入・積立投資信託新契約(積立含む)された個人のお客さま

条件

- NISA口座の利用であること
- 当行もしくは九州FG証券にメールアドレスをお届けいただいているお客さま
- 一括購入の場合、一括で購入金額が10万円以上であること(1口)

留意事項

- ネットバンク限定キャンペーンの対象外となります。ただし、みかたNISA口座で利用可能です。
- 本キャンペーンの申込受付期間が、期間満了となります。
- 本キャンペーンの対象は、本人のお客さまに限定させていただきます。
- 本キャンペーンは、お届けのメールアドレスに限定させていただきます。
- 本キャンペーンは、お申し込みの回数に限りなく実施いたします。
- 本キャンペーンについての詳細は、お申し込みのAmazonでご確認ください。また、多くの皆様にご案内いたします。

【職場つみたて NISA】

職場つみたてNISAとは
毎月の口座振替により、NISA口座を利用して積立投資ができる「肥後銀行 職場つみたてNISA」がはじまりました。「肥後銀行 職場つみたてNISA」は、職場の福利厚生制度の一つとして、中長期的な資産形成を支援する制度です。

職場つみたてNISAの仕組み

「肥後銀行 職場つみたてNISA」は、事業者さまが当行と導入契約を締結いただくことで、当行が主催する職場での企業・従業員向けへの参加を通じて、お雇用のみなさまの積立投資信託の購入や、当行がライフプランのサポートを行う制度です。

職場つみたてNISAの特長

- 毎月少しずつ無理なく積立
- 一定額の積立でリスク分散
- 口座振替で手間いらず

お客様の最善の利益に資する適切な利益相反管理【基本方針第3条】

【主な取組内容】

当行では、お客様の最善の利益に資する利益相反管理に向け「利益相反管理基本方針」を定めております。そのうえで利益相反の可能性のある取引を特定・類型化し、適切な利益相反管理を行っております。

■乗換契約のモニタリング

利益相反の可能性のある取引の具体例として、乗換契約における手数料説明状況等を月次でモニタリング管理しておりますが、特に問題となる事象は確認されておりません。

■商品導入時の検証

新商品選定時には商品提供会社・手数料・商品カテゴリー等を検証のうえ、商品を導入しております。

《投資信託販売額上位 10 銘柄 2023 年度》

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	販売額 (百万円)
1	海外株式	米国株式配当貴族 (年4回決算型)	野村アセットマネジメント	3,893
2	内外債券	GSグローバル社債ターゲット2023-06	ゴールドマンサックスアセットマネジメント	3,217
3	国内株式	野村インデックスファンド・日経225<Funds-i 日経225>	野村アセットマネジメント	3,171
4	内外債券	One円建て債券ファンドⅢ 2023-09	アセットマネジメントOne	2,437
5	海外債券	限定追加型 ニッセイ米ドル建て社債ファンド2023-11	ニッセイアセットマネジメント	2,153
6	内外バランス	のむらび・ファンド (普通型)	野村アセットマネジメント	2,135
7	海外株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース 為替ヘッジなし 予想分配金提示型	アライアンス・バーンスタイン	2,025
8	国内株式	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	1,786
9	内外バランス	あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) 2024-01	あおぞら投信	1,716
10	内外株式	グローバル・ロボティクス株式ファンド (年2回決算型)	日興アセットマネジメント	1,216
上位10銘柄合計				23,749

《積立投資信託販売件数上位 10 銘柄 2023 年度》

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	分配周期	販売構成
1	海外株式	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	1年	11.5%
2	国内株式	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	1年	11.1%
3	国内株式	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	1年	8.0%
4	海外株式	iFree S&P500インデックス	大和アセットマネジメント	1年	5.7%
5	海外株式	One NYダウ・インデックス・ファンド	アセットマネジメントOne	1年	5.3%
6	内外バランス	たわらノーロード バランス (8資産均等型)	アセットマネジメントOne	1年	3.9%
7	内外株式	たわらノーロード 全世界株式	アセットマネジメントOne	1年	3.8%
8	海外株式	米国株式配当貴族 (年4回決算型)	野村アセットマネジメント	3ヶ月	2.8%
9	内外バランス	のむらび・ファンド (積極型)	野村アセットマネジメント	1年	2.6%
10	内外バランス	のむらび・ファンド (普通型)	野村アセットマネジメント	1年	2.6%
上位10銘柄合計					57.3%

《生命保険販売額上位 10 銘柄 2023 年度》

順位	カテゴリー	商品名	生保会社名	販売額 (百万円)
1	円貨年金	プレミアジャーニー	第一フロンティア生命保険株式会社	8,180
2	外貨年金	プレミアカレンシー3	第一フロンティア生命保険株式会社	2,839
3	外貨終身	えらべる外貨建一時払終身	明治安田生命保険相互会社	1,904
4	外貨終身	エブリバディプラス	明治安田生命保険相互会社	1,554
5	円貨終身	おおきな、まごころ2	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社	1,462
6	円貨年金	プレミアカレンシー3	第一フロンティア生命保険株式会社	1,328
7	円貨終身	ふるはーヒロードプラス	住友生命保険相互会社	945
8	外貨終身	おおきな、まごころ2	三井住友海上プライマリー生命保険株式会社	898
9	円貨終身	やさしさ、つなぐ2	第一フロンティア生命保険株式会社	742
10	円貨終身	プレミアストーリー4	第一フロンティア生命保険株式会社	724
上位10銘柄合計				20,578

お客さまにご負担いただく手数料等の明確化【基本方針第4条】

【主な取組内容】

■ 新商品導入時の適切な手数料設定

新商品導入時は、情報提供や契約事務に係る各種コストを総合的に判断して手数料を設定しております。なお、2023年度は投資信託において、限定追加型5商品、つみたて投資枠（つみたてNISA）対象5商品を含む計13商品を導入いたしました。いずれも、商品の運用方針や想定リターンなどを勘案し、適切に設定しました。

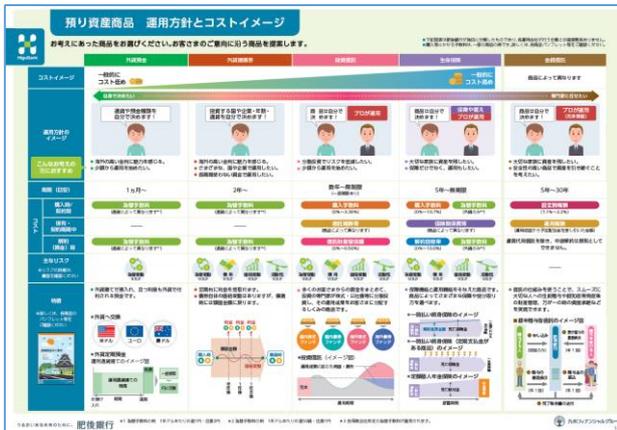
■ 重要情報シート等の活用によるわかりやすい説明

商品販売時の手数料の説明において、投資信託ラインナップやホームページなど各種ツールに加え、投資信託・生命保険・外貨預金の「重要情報シート（個別商品編）」を活用し、よりわかりやすい説明に努めております。

また、2023年度よりお客さまの「運用方針」や「コストイメージ」について、当行にて取り扱う金融商品を横断的に比較可能なツールを新設いたしました。

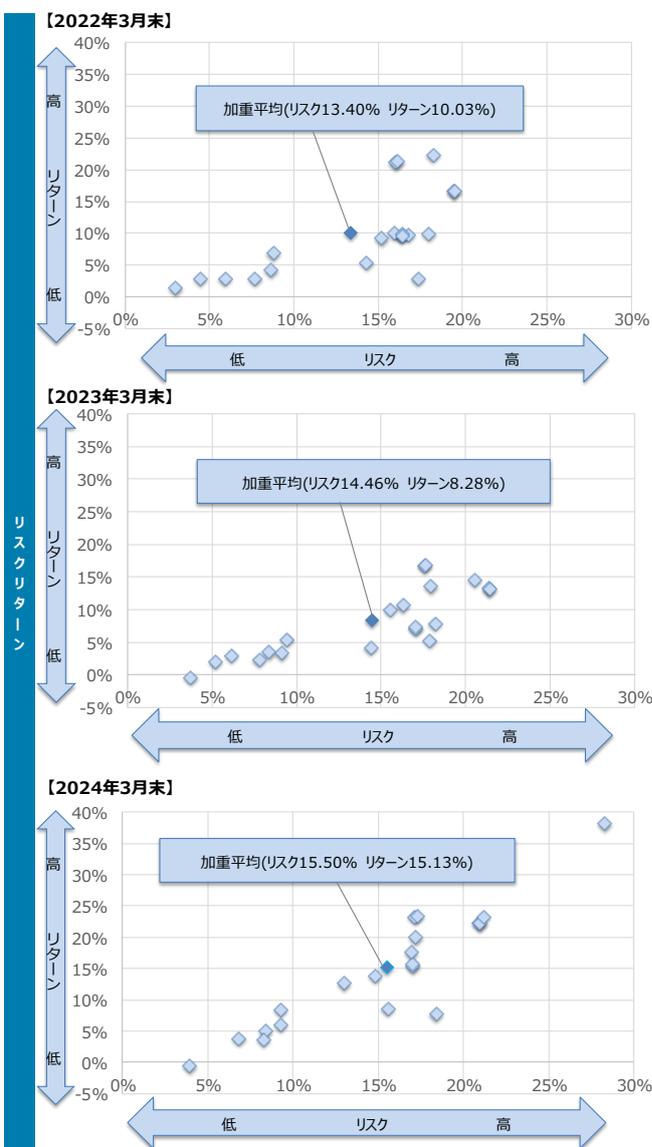
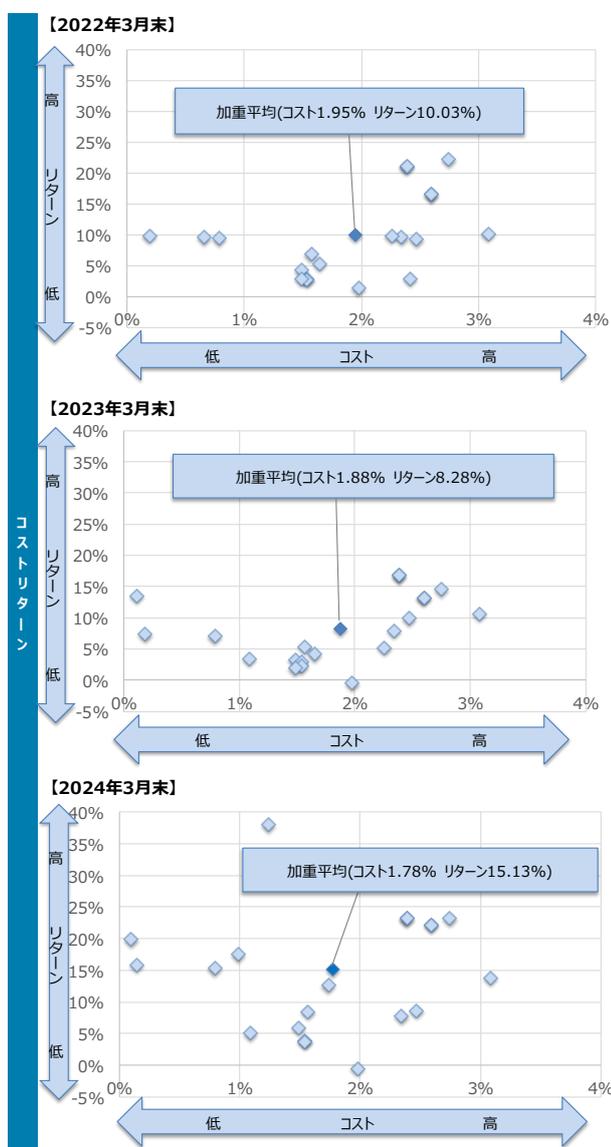
【お客さまへの説明ツールの一例】

- 図表や平易な語句を用いたツールを活用しております。
- 指標や期間別の運用実績ランキングなども併用し、より専門的な情報も提供しております。



■ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン・リスクリターン【共通 K P I】

ファンド名	コスト	リスク	リターン	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1 インデックスファンド 2 2 5	0.79%	17.02%	15.33%	11 のむらっぴ・ファンド (普通型)	1.57%	9.29%	8.36%
2 アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 D コース 毎月決算型 (為替ヘッジなし) 予想分配金提示型	2.39%	17.18%	23.15%	12 たわらノーロード 先進国株式	0.10%	17.20%	19.90%
3 グローバル・ロボティクス株式ファンド (年 2 回決算型)	2.60%	20.90%	22.18%	13 パン・パシフィック外国債券オープン	1.54%	6.83%	3.84%
4 投資のソムリエ	1.98%	3.95%	-0.58%	14 ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド (毎月分配型)	2.47%	15.57%	8.52%
5 新光 U S - R E I T オープン	2.34%	18.42%	7.66%	15 グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	14.82%	13.85%
6 アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 B	2.39%	17.29%	23.28%	16 netWIN GSテクノロジー株式ファンド B コース (為替ヘッジなし)	2.75%	21.15%	23.19%
7 たわらノーロード 日経 2 2 5	0.14%	17.03%	15.75%	17 くまもと未来応援ファンド	1.09%	8.39%	4.96%
8 米国株式配当貴族 (年 4 回決算型)	0.99%	16.97%	17.54%	18 のむらっぴ・ファンド (積極型)	1.74%	12.98%	12.68%
9 財産 3 分法ファンド (不動産・債券・株式) 毎月分配型	1.49%	9.28%	5.94%	19 D I A M 高格付インカム・オープン (毎月決算コース)	1.54%	8.31%	3.64%
10 グローバル・ロボティクス株式ファンド (1 年決算型)	2.60%	21.01%	22.19%	20 F A N G + インデックス・オープン	1.24%	28.31%	38.13%
				残高加重平均値	1.78%	15.50%	15.13%



〈定義〉

コスト：基準日時点の販売手数料率と信託報酬率の合計値（年率換算）

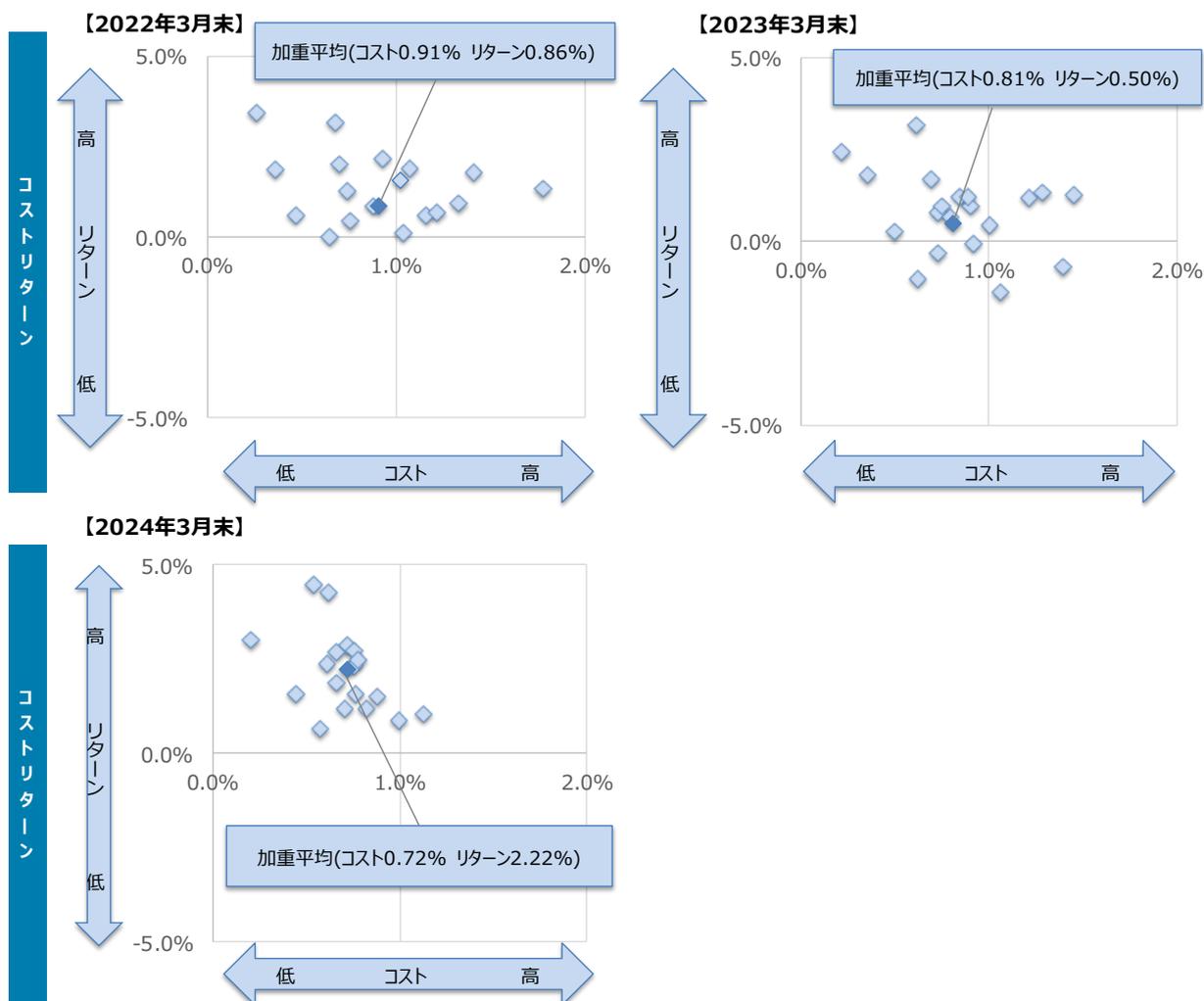
リターン：過去 5 年間のトータルリターン※（年率換算）

リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差※（年率換算）

* 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

■外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン【共通 K P I】

ファンド名	コスト	リターン	ファンド名	コスト	リターン
1 プレミアレシーブ (外貨建)	0.72%	2.89%	11 ロングドリーム G O L D 2	1.02%	6.22%
2 やさしさ、つなぐ	0.57%	0.67%	12 ロングドリーム G O L D	0.77%	1.59%
3 しあわせ、ずっと	0.70%	1.19%	13 外貨エプラス米	0.68%	6.50%
4 プレミアジャンプ	0.82%	1.21%	14 プレミアカレンシー・プラス	0.61%	2.37%
5 プレミアカレンシー・プラス 2	0.75%	2.35%	15 ビー・ウィズユー (U S ドル建)	0.54%	4.49%
6 プレミアプレゼント	0.76%	2.73%	16 ビー・ウィズユー・プラス	1.00%	0.88%
7 夢のプレゼント	0.62%	4.28%	17 プレミアジャンプ 3・年金 (外貨建)	1.13%	1.05%
8 プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	0.88%	1.51%	18 円貨エプラス豪	0.66%	1.88%
9 サニーガーデン E X	0.78%	2.47%	19 モンター・ニュー	0.20%	3.03%
10 プレミアストーリー 2	0.66%	2.68%	20 みらい、そだてる	0.45%	1.59%
			残高加重平均値	0.72%	2.22%



〈定義〉

コスト：保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除いたものと年間の継続手数料率を使用することで算出した各契約のコスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料 (円換算) で加重平均

リターン：(基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額 - 契約時点の一時払保険料) ÷ (契約時点の一時払保険料) を年率に換算し、各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均 (いずれも円換算)

お客さまに応じた分かりやすい情報提供の充実【基本方針第5条】

【主な取組内容】

当行では、重要情報シート、各種パンフレット、タブレット等 IT ツールを活用しながら、各種商品の基本的なリターンやリスク、取引条件等について比較も行いつつ、お客さまの知識・経験を考慮したわかりやすい説明に努めております。

■ F D 宣言リーフレット兼重要情報シート（金融事業者編）の新設

2024年3月より、「F D 宣言リーフレット兼重要情報シート（金融事業者編）」を新設し、お客さまに金融商品をご提案する際に事前に当行のお客さま本位の業務運営に関する基本姿勢を説明し、ご理解いただくよう努めてまいります。

【F D 宣言リーフレット兼重要情報シート（金融事業者編）】



■ アフターフォローの継続的実施とモニタリング

ご契約後の資産運用状況や市場動向などについて定期的にアフターフォローを実施するほか、市場急変時にも適時・適切な情報提供を行っております（アフターフォロー実施先数：81 千先）。また、ご高齢のお客さまへの販売や乗換勧誘販売を中心に、説明内容やお客さまのご理解状況などについて、モニタリングを実施しております。

■ 金融リテラシー向上に資する取り組み

お客さま向けセミナーは、お客さまの金融リテラシー向上に向けた重要な取り組みの一つであり、職域等の対面形式だけでなくオンライン形式でも開催し、様々な層のお客さまにご参加いただきました。特に、2024年1月制度開始の新 NISA につきましては、制度概要や活用方法に関するセミナーを多数開催いたしました。また、2023年8月26日（土）には会場に託児所を併設した子育て世代向けセミナーを開催し、多くの子育て世代のお客さまにご参加いただきました。

《実施状況》

	2022年度	2023年度
お客さまセミナー実施回数	1,081回	1,970回
セミナー参加者数	9,140人	17,438人

■ ライフイベントに応じた動画公開

お客さまがいつでも自由に情報を取得できるよう、ライフイベントに応じた動画コンテンツを当行ホームページ内にご用意しております。「学生生活」「就職」「結婚」「子育て・教育」「住宅購入」「セカンドライフ」「相続」といったライフイベントにおいて、どのような費用がかかるのか、それに向けてどのような準備をすればいいのか、といった情報をご紹介します。なお、当行 YouTube 公式チャンネルでもご視聴いただけます。

【NISA を活用した年代別の資産運用動画】



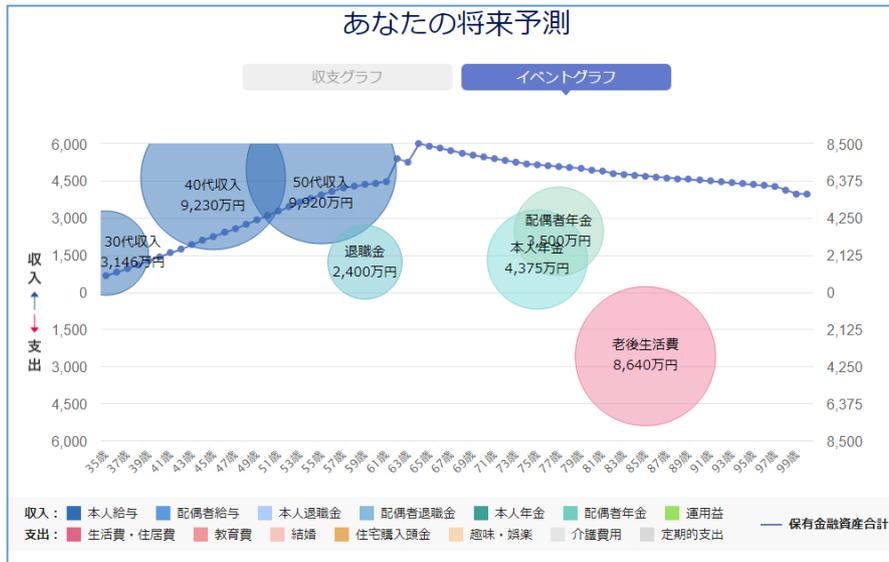
■ ロボットアドバイザー FUND STATION

投資信託の銘柄選択のサポート機能として、当行ホームページ内にロボットアドバイザー機能をご用意しております。5つの質問に回答いただくことでお客さまの投資方針を診断し、お客さまの意向に沿った投資信託を選択することが可能です。また、保有商品のリバランス機能も備えております。



■ ライフプランシミュレーション

年齢や性別などに回答していただくことで、将来の収支状況やライフイベントをわかりやすくグラフにて表示します。お客さまの将来のライフプラン作成時に、必要な支出や時期の目安を確認することができます。



■ お客さまへの情報提供

SNSを活用した情報提供ツールとして、LINEにて「Higin Market Touch」を導入しております。お得なキャンペーン情報やセミナーのご案内、投資信託基準価額、マーケット概況などを随時配信しております。従来の職域セミナーの定期開催に加え、幅広い情報提供に努めております。



■ 相談拠点の設置（プライベートバンキングプラザ大江、相談プラザ山鹿、相談プラザ八代、相談プラザ天草）

高齢化の進展により、ますます高まる「そなえる・のこす・つなぐ」ニーズに専門的に応える相談拠点を、2022年4月より県内に4カ所開設しております。長期間にわたる資産承継対策の立案と実施、および、次世代への資産運用提案をワンストップで行うため、プライベートバンカーを配置しております。



お客さまにとって最適かつ最良の金融商品・サービスの提供【基本方針第6条】

【主な取組内容】

■ 商品ラインナップの充実

当行では、お客さまのニーズに沿った金融商品・サービス提供のため、投資信託および保険商品のラインナップの見直しを行ってまいりました。投資信託においては、限定追加型 5 商品、つみたて投資枠（つみたて NISA）対象 5 商品を含む計 13 商品を導入いたしました。生命保険においては、お客さまの幅広いご要望にお応えするため、また、同一カテゴリーの商品がなかったことから円建ての平準払終身保険を導入いたしました。なお、仕組債は、前年度に引き続き、中長期的な資産運用には適さないとの観点から新規の取り扱いをいたしておりません。

■ 新・資産運用コンサルティングサービス「Q Navi」の導入

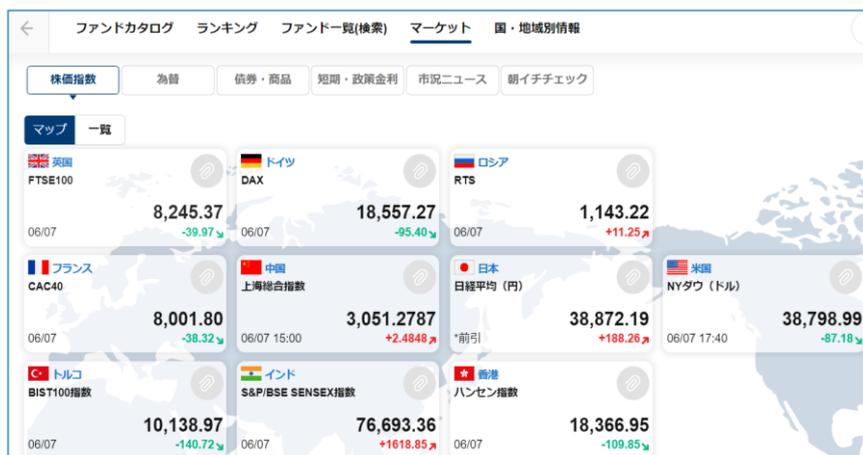
真のお客さま本位の業務運営に資するゴールベースアプローチ提案、およびお客さまに寄り添った伴走型コンサルティングの実践を目的として 2024 年 2 月より新・資産運用コンサルティングサービス「Q Navi」を導入しました。

【新・資産運用コンサルティングサービス「Q Navi」の画面】

■ ポートフォリオシミュレーション機能



■ 各種マーケット情報（株価情報等）



■ 投資信託商品ラインナップ（商品数・比率） 2024年3月末

カテゴリー		商品数	比率
国内	債券型	2	1.4%
	株式型	15	10.6%
	REIT型	3	2.1%
	バランス型	0	0.0%
海外	債券型	29	20.4%
	株式型	62	43.7%
	REIT型	5	3.5%
	バランス型	24	16.9%
その他		2	1.4%
合計		142	100.0%
うちノーロード（除くつみたてNISA専用）		3	2.1%
うちつみたてNISA専用		10	7.0%

■ 生命保険商品ラインナップ（商品数・比率） 2024年3月末

カテゴリー		商品数	比率	うち法人専用	
一時払	円建		9	39.1%	0
		変額年金	0	0.0%	0
		定額年金	3	13.0%	0
		終身保険	6	26.1%	0
	外貨建		14	60.9%	0
		変額年金	0	0.0%	0
		定額年金	3	13.0%	0
		養老保険	0	0.0%	0
		終身保険	11	47.8%	0
	合計		23	100.0%	0
平準払	年金保険	3	10.7%	1	
	養老保険	1	3.6%	1	
	終身保険	2	7.1%	0	
	定期保険	12	42.9%	11	
	収入保障保険	2	7.1%	1	
	医療・がん保険	7	25.0%	0	
	生活障害保障保険	1	3.6%	1	
合計		28	100.0%	15	

お客様の信頼と期待に応える態勢の整備【基本方針第7条】

【主な取組内容】

■ お客さま本位の業務運営の浸透・定着に向けた取り組み

当行では、お客さま本位の業務運営の浸透・定着に向け、お客さま本位の業務運営に関するマニュアルの整備や各種研修での講義を実施してまいりました。2023年度には新たに専門家監修による研修動画を全行員視聴のうえで理解度テストを実施し、お客さま本位の業務運営の浸透・定着度合いを検証しております。

■ 行員の資格取得推奨、および適切な動機付け

行員による金融商品・サービスの提案や情報提供のスキルアップに向け、ファイナンシャル・プランニング技能士の資格取得を推奨しております。新規取得者の増加と併せて、既取得者による上級資格の取得にも努めております。また、適切な提案やお客さまの満足度向上につながる行動を評価するため、営業店の業績評価基準を適宜見直し、お客さまの信頼と期待に応える態勢整備に取り組んでまいります。

■ お客さまの声に基づくサービス品質向上

お客さまの声を業務運営に反映させるため、NPS®アンケートを定期的実施しております。当行ではこの結果を真摯に受け止め、今後のサービス品質向上に努めてまいります。

■ 資産運用関連資格者数

	2022/3末	2023/3末	2024/3末
FP1級、2級	1,143	1,174	1,222

■ NPS®アンケート結果

	肥後銀行	(参考)参加行平均
2021年度実施結果	32.2	25.0
2022年度実施結果	14.5	18.2
2023年度実施結果	20.4	20.0

【NPS®について】

NPS®（ネット・プロモーター・スコア®）アンケートとは、お客さまが企業やブランド、商品・サービスに対して抱く信頼感や愛着を表す指標で、顧客満足度と違い、今後お客さまが「知人やご家族にどのくらい勧めたいか（推奨度）」を測るものです。

【計算方法】

$$NPS® = 「推奨するお客さまの割合」 - 「推奨しないお客さまの割合」$$

質問:ご家族や友人から相談を受けた場合、担当者を薦めたいと思いますか？（10点満点）

→10～9点を「推奨する立場」、8～7点を「中立の立場」、6～1点を「推奨しない立場」に分類

（例）回答者数 100人 推奨する：50人、中立：10人、推奨しない：40人

推奨する（9点以上）
お客さまの割合 50%

推奨しない（6点以下）
お客さまの割合 40%

= NPS® 10

注：NPS®とネット・プロモーター・スコア®は、ハイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムズの登録商標です。

お客さま本位の最善の利益実現に向けた当社グループの基本姿勢【基本方針第2条】

【主な取組内容】

鹿児島銀行(以下、当行)では、お客さまの最善の利益実現を目指して、特定の商品や商品提供会社に偏らない金融商品・サービスの提供や、積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨に努めております。

■ 特定の商品や商品提供会社に偏らない金融商品・サービスの提供

ライフプランニングを起点としたコンサルティング営業を実施するため、ライフプランシミュレーション等のツールを用いて資産運用の必要性をお伝えしてまいりました。

■ 積立型投資信託を中心とした長期分散投資の推奨

将来に向けた資産形成のきっかけとなるよう「シン NISA 始まる前に！キャンペーン」、「かぎんで GO！シン NISA キャンペーン」を実施し、2024 年 3 月期の積立投資信託の契約先数は 44,864 先となりました。

《投資信託販売における積立型の割合並びに積立型の契約先数》

	2022/3末	2023/3末	2024/3末
年間投信販売額（百万円）	50,287	33,360	59,296
うち積立型	4,798	5,680	7,198
販売額割合	9.5%	17.0%	12.1%
積立投資信託の契約先数	25,191	30,225	44,864

【シン NISA 始まる前に！キャンペーン】

【かぎんで GO！シン NISA キャンペーン】

お客様の最善の利益に資する適切な利益相反管理【基本方針第3条】

【主な取組内容】

当行では、お客様の最善の利益に資する利益相反管理に向け、「利益相反管理基本方針」に定める通り、利益相反の状況が生じる可能性がある取引を特定・類型化するとともに、その特性に応じた管理方法により、適切な利益相反管理を行っております。

■利益相反管理

利益相反管理の統括部署（CR 統括部）においても二次的に選定手順の検証および評価を実施しております。

■乗換契約のモニタリング

お客様の中長期的かつ効率的な資産形成に資するため、金融商品の乗換契約においてはチェックリストを活用し、お客様の最善の利益に資する最適な販売取引の実施状況をモニタリングしております。

《投資信託販売額上位 10 銘柄 2023 年度》

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	販売額（百万円）
1	国内株式型	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	11,016
2	海外株式型	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース	アライアンス・バーンスタイン	4,155
3	海外株式型	米国株式配当貴族（年4回決算型）	野村アセットマネジメント	3,722
4	国内株式型	インデックスファンド225	三菱UFJアセットマネジメント	3,247
5	海外株式型	HSBCインドオープン	HSBCアセットマネジメント	2,386
6	内外債券型	One円建て債券ファンド3 2023-09	アセットマネジメントOne	2,085
7	海外株式型	ビクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	ビクテ・ジャパン	1,899
8	バランス型	あおぞら・新グローバル分散F（限定追加型）2024-01	あおぞら投信	1,867
9	バランス型	のむつッ・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	1,854
10	海外株式型	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	1,821
上位10銘柄合計				34,053

《積立投資信託販売件数上位 10 銘柄 2023 年度》

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	分配周期	販売構成
1	国内株式型	インデックスファンド225	三菱UFJアセットマネジメント	1回	7.7%
2	海外株式型	HSBCインドオープン	HSBCアセットマネジメント	1回	5.4%
3	海外株式型	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	1回	5.2%
4	国内株式型	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	1回	5.0%
5	国内株式型	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	1回	4.8%
6	海外株式型	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	2回	4.6%
7	海外株式型	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	日興アセットマネジメント	1回	4.5%
8	海外株式型	iFree S&P500インデックス	大和アセットマネジメント	1回	3.9%
9	海外株式型	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース	アライアンス・バーンスタイン	2回	3.0%
10	バランス型	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	1回	3.0%
上位10銘柄合計					47.2%

《生命保険販売額上位 10 銘柄 2023 年度》

順位	カテゴリー	商品名	生保会社名	販売額（百万円）
1	外貨・終身	えらべる外貨建一時払終身	明治安田生命保険	6,336
2	外貨・終身	外貨建・エブリバディプラス	明治安田生命保険	2,597
3	外貨・終身	サニーガーデンEX	メットライフ生命保険	2,584
4	外貨・年金	プレミアアレンシー3	第一フロンティア生命保険	2,510
5	外貨・終身	おおきな、まごころ2	三井住友海上プライマリー生命保険	1,690
6	外貨・終身	しあわせ、ずっと3	三井住友海上プライマリー生命保険	1,552
7	外貨・年金	プレミアジャーニー	第一フロンティア生命保険	1,152
8	外貨・終身	プレミアプレゼント3	第一フロンティア生命保険	933
9	外貨・終身	ロングドリームGOLD3	日本生命保険	736
10	円貨・終身	ふるは〜とJロードプラス	住友生命保険	596
上位10銘柄合計				20,685

お客さまにご負担いただく手数料等の明確化【基本方針第4条】

【主な取組内容】

当行では、商品ごとの手数料内容を十分理解し、お客さまの知識・経験に応じたわかりやすい説明に努めてまいります。

■手数料の設定

情報取得をお客さまご自身で行っていただくインターネットバンキングにおいては、同一商品を対面で販売する場合と比べて、手数料等が割安となっております。また、同一ベンチマークと連動した成果を目指すインデックスファンドにおいても、委託会社が異なる場合には事務手続きに係るコストが異なり、手数料等が異なる場合がありますが、手数料等については、「投資信託ラインナップ」やホームページ等にてご確認ください。またホームページでは、手数料で取扱投資信託を比較いただけるページを追加いたしました。

■手数料説明ツール

商品販売時等の手数料の説明において、各種説明ツールを用いております。より理解できるわかりやすい説明となるよう、「重要情報シート（生命保険・外貨預金）」に加え、新たに金融商品を横断的に比較いただけるツールを作成し活用しております。投資信託の重要情報シートにつきましては、本年度作成を予定しております。

【手数料説明ツール】

投資信託の主な費用の流れ

お客さまにご負担いただく手数料や費用には、お申込手数料など直接ご負担いただくものと、信託報酬など間接的にご負担いただくものがございます。利率などは各ファンドごとに異なりますので、詳しくは投資信託説明書（交付目録見番）、目録見番補充書面にてご確認ください。

購入時	【申込手数料】	銀行の窓口で投資信託を購入する際に支払う手数料です。商品(ファンド)ごとに手数料率は異なります。
運用期間中	【信託報酬】	投資信託の運用・管理の対価として投資信託財産から支払われる費用のことです。委託会社、販売会社、受託会社にそれぞれ支払われます。
	【その他の費用】	監査報酬、有価証券売買時の委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用など ※運用期間に発生するその他の費用の発生をお客さまに間接的にご負担いただきますが、これらの費用は運用に伴い生じる費用のため、あらかじめ定められた利率を表示することができません。
換金時	【信託財産留保額】	信託期間中に投資信託を換金した場合に徴収する費用のことです。※信託財産留保額は、徴収されない場合もあります。

投資信託のお申込手数料に関するご説明

【お申込手数料は保有期間が長いほど負担率が減ります】

投資信託の購入時にお申込手数料がかかります。お申込手数料は、購入された投資信託の保有期間が長期間におよびるほど、保有期間1年あたりの負担率ははじかに減っていきます。

例えば、お申込手数料率が3.3%(税込)のファンドの場合の例

保有期間	1年あたりの負担率(税込)
1年	3.3%
2年	1.65%
3年	1.1%
4年	0.825%
5年	0.66%
6年	0.55%
7年	0.472%

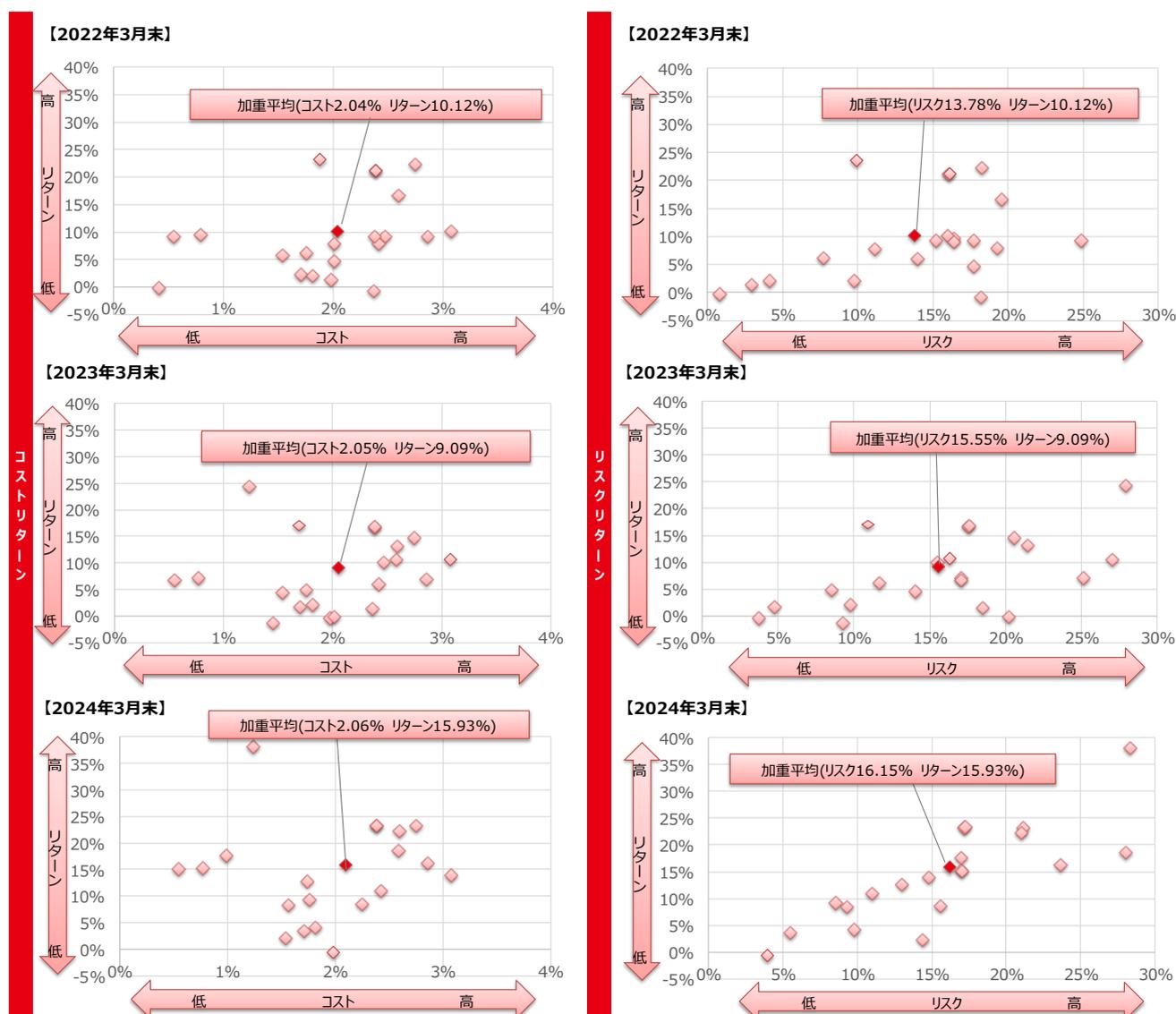
保有期間が長期間におよぶほど保有期間1年あたりの負担率は減っていきます。

(注) 図の中央は手数料率の概算値を示しています。実際の購入に際しては手数料率の異なる場合があります。その場合も、手数料率は保有期間が長期間におよびるほど、保有期間1年あたりの負担率ははじかに減っていきます。

※お申込手数料は、お申込時に購入されたファンドの購入手数料率(税込)に基づき、信託報酬や信託財産留保額(信託費用)とは別に、投資信託の運用期間中に発生する費用として表示されています。また、一部のファンドには、換金時に換金手数料がかかるものや信託財産留保額が異なるものがあります。詳しくは、各ファンドの信託報酬等にてご確認ください。

■ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン・リスクリターン【共通 K P I】

ファンド名				コスト	リスク	リターン	ファンド名				コスト	リスク	リターン
1	アライアンス・バースタイン・米国成長株投資 Dコース	2.39%	17.18%	23.15%	11	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）	2.60%	21.01%	22.19%				
2	インデックスファンド 2 2 5	0.77%	17.01%	15.33%	12	三菱 U F J リートオープン（3ヵ月決算型）	1.54%	14.41%	2.16%				
3	H S B C インドオープン	2.86%	23.67%	16.23%	13	フランクリン・テンブルトン・グローバル・プラス（毎月分配型）	1.76%	8.54%	9.19%				
4	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.25%	15.57%	8.52%	14	GW 7 つの卵	2.42%	10.99%	10.95%				
5	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	14.82%	13.85%	15	F A N G + インデックス・オープン	1.24%	28.31%	38.13%				
6	アライアンス・バースタイン・米国成長株投資 Bコース	2.39%	17.29%	23.28%	16	グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型）	1.71%	5.52%	3.47%				
7	投資のソムリエ	1.98%	3.95%	-0.58%	17	日経 2 2 5 ノーロードオープン	0.55%	17.03%	15.03%				
8	米国株式配当貴族（年 4 回決算型）	0.99%	16.97%	17.54%	18	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（1年決算型）	2.59%	28.05%	18.61%				
9	netWIN GSテクノロジー株式ファンド B（ヘッジなし）	2.75%	21.15%	23.19%	19	のむらび・ファンド（積極型）	1.74%	12.98%	12.68%				
10	のむらび・ファンド（普通型）	1.57%	9.29%	8.36%	20	ハイグレード・オセアニア・ボンド・オープン（毎月分配型）	1.82%	9.80%	4.08%				
残高加重平均値							2.06%	16.15%	15.93%				



〈定義〉

コスト：基準日時点の販売手数料率と信託報酬率の合計値（年率換算）

リターン：過去 5 年間のトータルリターン※（年率換算）

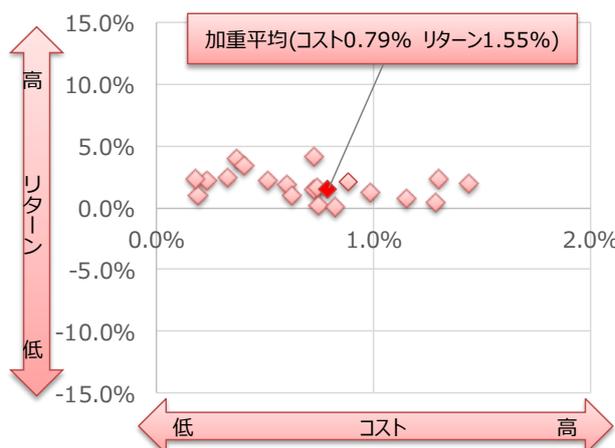
リスク：過去 5 年間の月次リターンの標準偏差※（年率換算）

* 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

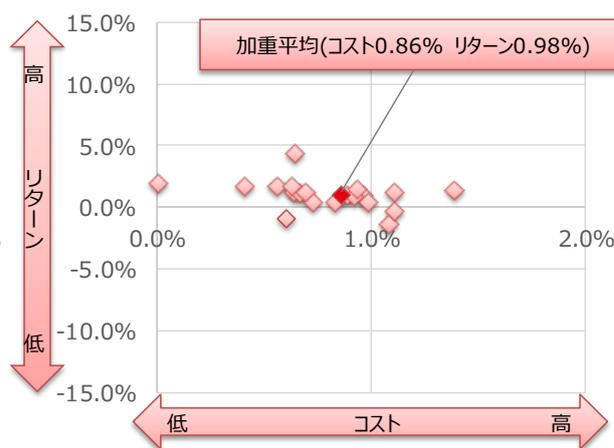
■ 外貨建保険の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン【共通 K P I】

ファンド名			コスト	リターン	ファンド名			コスト	リターン
1	プレミアシーブ (外貨建)		0.62%	2.67%	11	ロングドリームGOLD	0.77%	1.76%	
2	サニーガーデンEX		0.88%	3.07%	12	ビーウィズユー (USD建)	0.59%	5.19%	
3	サニーガーデン		0.60%	2.15%	13	ビーウィズユー (豪ドル建)	0.66%	1.49%	
4	しあわせ、ずっと		0.79%	1.58%	14	デュアルドリーム	1.42%	2.46%	
5	ビーウィズユー (円建)		0.37%	0.22%	15	夢のプレゼント	0.63%	5.71%	
6	三大陸		0.40%	2.86%	16	えがお、ひろがる	0.98%	1.16%	
7	やさしさ、つなぐ		0.52%	0.12%	17	プレミアジャンプ・年金 (外貨建)	0.87%	1.78%	
8	ビーウィズユー プラス		1.03%	0.71%	18	やさしさ、つなぐ	0.73%	1.66%	
9	ロングドリームGOLD2		1.06%	5.41%	19	外貨エブラス豪	1.22%	3.96%	
10	プレミアプレゼント		0.85%	3.24%	20	おおきな、まごころ	0.89%	3.87%	
							残高加重平均値	0.71%	2.55%

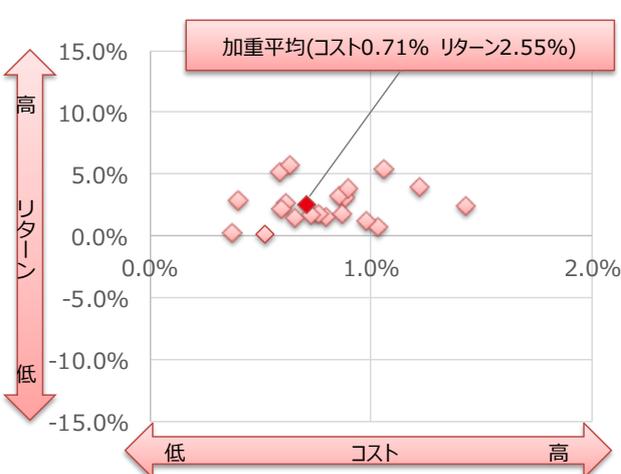
【2022年3月末】



【2023年3月末】



【2024年3月末】



〈定義〉

コスト：保険会社が支払う代理店手数料のうち、新契約手数料率を基準日までの契約期間(月単位)で除いたものと年間の継続手数料率を使用することで算出した各契約のコスト率を、各契約の契約時点の一時払保険料(円換算)で加重平均

リターン：(基準日時点の解約返戻金額 + 基準日時点の既支払金額 - 契約時点の一時払保険料) ÷ (契約時点の一時払保険料) を年率に換算し、各契約のリターン率を、各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均 (いずれも円換算)

お客さまに応じた分かりやすい情報提供の充実【基本方針第 5 条】

【主な取組内容】

当行では、重要情報シート、各種パンフレット、タブレット等 IT ツールを活用しながら、各種商品の基本的なリターンやリスク、取引条件等について比較も行いつつ、お客さまの知識・経験を考慮したわかりやすい説明に努めております。

■新ツールの整備

・2023 年 12 月に商品カテゴリーごとに商品の位置づけや、リスク、コストのイメージを比較いただけるリーフレット「資産運用をお考えのお客さまへ」を作成いたしました。お客さまのお考えに寄り添いながら、取り扱いの金融商品を、横断的にご検討いただけるよう努めております。



・NISA のご案内動画「上手に賢く資産形成！NISA の説明書」を作成し、ホームページや公式 Youtube チャンネルに掲載いたしました。お客さまが時間と場所を選ばずにご覧いただける情報の拡充に取り組んでおります。



■セミナーの開催

情報提供を通じてより多くのお客さまの資産形成・資産運用のサポートを行うために、お客さま向けセミナーを、オンライン開催も含めて計 303 回実施いたしました。

《お客さま向けセミナーの実施状況》

お客さまセミナー実施回数	303
セミナー参加者数	7,390

企業取引先様の従業員の方々に対し、お金に関する知識を正しく活用していただくことを目的とした職域セミナーを開催しております。職域セミナーを通じて取引先様の従業員福利厚生の充実と採用活動等に貢献してまいります。また、地域貢献の取り組みとして、地域の小中学校においても金融経済教育を実施しております。

■ 継続的なアフターフォロー

ご契約後の資産運用状況や市場動向などについて定期的にアフターフォローを実施するほか、市場急変時にもタイムリーな情報提供に努めております。

■ ご高齢のお客さまへの対応

ご高齢のお客さまに対しては複数回のご面談を実施し、ご家族等の同意をご依頼するなどお客さまのご認識状況に合わせて丁寧に対応しております。

■ モニタリング

お客さまへの情報提供の実施状況については、交渉記録のモニタリングを実施し商品選定の合理性やリスクに関する理解度等を定期的に確認し、検証を行っております。また、ご高齢のお客さま向け販売や乗換勧誘販売を中心に、販売担当者の説明の内容やお客さまのご理解の状況などについて、本部関連部等にてモニタリングを実施しております。

■商品ラインナップ

投資信託においては、資産形成層から富裕層・法人に至るまで幅広い顧客層の資産形成・運用ニーズに対応するファンドとして、新たに長期分散投資に適したファンドを4商品追加いたしました。

《投資信託商品ラインナップ（商品数・比率） 2024年3月末》

カテゴリー		商品数	比率
国内	債券型	6	4.5%
	株式型	20	14.9%
	REIT型	3	2.2%
	バランス型	0	0.0%
海外	債券型	29	21.6%
	株式型	44	32.8%
	REIT型	6	4.5%
	バランス型	24	17.9%
その他		2	1.5%
合計		134	100.0%
うちノーロード（除くつみたてNISA専用）		18	13.4%
うちつみたてNISA専用		8	6.0%

《生命保険商品ラインナップ（商品数・比率） 2024年3月末》

カテゴリー		商品数	比率	うち法人専用	
一時払	円建		8	34.8%	0
		変額年金	0	0.0%	0
		定額年金	3	13.0%	0
		終身保険	5	21.7%	0
	外貨建		15	65.2%	0
		変額年金	0	0.0%	0
		定額年金	3	13.0%	0
		養老保険	0	0.0%	0
		終身保険	12	52.2%	0
	合計		23	100.0%	0
平準払	年金保険	2	11.1%	0	
	養老保険	2	11.1%	2	
	終身保険	2	11.1%	1	
	定期保険	3	16.7%	3	
	収入保障保険	1	5.6%	0	
	医療・がん保険	8	44.4%	2	
	生活障害保障保険	0	0.0%	0	
	合計	18	100.0%	8	

■LINEでの情報提供サービス

お客さまへのタイムリーな情報提供のため、LINEによる投資信託情報配信サービス「Kagin Market Touch」でのマーケット情報や当行主催のセミナーおよびキャンペーン等の案内を実施しております。

【Kagin Market Touch】



お客様の信頼と期待に応える態勢の整備【基本方針第7条】

【主な取組内容】

当行では、全行員向けにお客さま本位の業務運営の浸透・定着に向けた当行の取組状況・K P I の周知を行っております。また、お客さまの目線でお客さま本位の業務運営の定着状況を把握することを目的に、地方銀行協会加盟行と共同で NPS®アンケートを実施いたしました。お客さまの声を行員にフィードバックし、今後の営業活動に生かしてまいります。

■人材育成

・研修の実施

お客さま本位の業務運営が企業文化として定着すべく、また金融知識やコンサルティング力の向上を目的に、新入行員や支店長等を対象とした階層別研修、預り資産販売担当者等を対象とした臨時的な FD 研修を2回実施しました。また、本年度より「MA（マネーアドバイザー）育成プログラム」として、行員一人ひとりの成長の支援と、より専門性の高いコンサルティング力向上のための新たな研修体制を構築し実施しております。

・専門キャリアコース

人事制度としての専門キャリアコース（金融資産コース）において、専門性の高いコンサルティング力を持った人材の育成に努めており、今度もお客さまの信頼と期待に応える態勢の整備に取り組んでまいります。

■評価体系

適切な販売状況やお客さまの満足度向上につながる行動を評価する営業店業績評価や人事評価を通して、お客さまの信頼と期待に応える態勢の整備に取り組んでおります。

《NPS®アンケート結果》

	鹿児島銀行	(参考)参加行平均
2021年度実施結果	35.0	25.0
2022年度実施結果	26.9	18.2
2023年度実施結果	33.9	20.0

【NPS®について】

NPS®（ネット・プロモーター・スコア®）アンケートとは、お客さまが企業やブランド、商品・サービスに対して抱く信頼感や愛着を表す指標で、顧客満足度と違い、今後お客さまが「知人やご家族にどのくらい勧めたいか（推奨度）」を測るものです。

【計算方法】

$$\text{NPS}^{\circledR} = \text{「推奨するお客さまの割合」} - \text{「推奨しないお客さまの割合」}$$

質問:ご家族や友人から相談を受けた場合、担当者を薦めたいと思いますか？（10点満点）

→10～9点を「推奨する立場」、8～7点を「中立の立場」、6～1点を「推奨しない立場」に分類

（例）回答者数 100人 推奨する：50人、中立：10人、推奨しない：40人

推奨する（9点以上）
お客さまの割合 50%

推奨しない（6点以下）
お客さまの割合 40%

＝ NPS® 10

注：NPS®とネット・プロモーター・スコア®は、ベイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムズの登録商標です。

お客さま本位の最善の利益実現に向けた当社グループの基本姿勢【基本方針第2条】

【主な取組内容】

九州 FG 証券(以下、当社)では、お客さまの最善の利益の実現に向け、役職員の能力向上に努め、お客さまニーズ、金融リテラシーに応じた商品・サービスの提供ならびにホームページ等を活用した情報発信にも取り組んでおります。

また、お客さまの最善の利益の実現状況を図る指標として「運用損益別顧客比率（投資信託）」を公表しております。2024年3月期においては、好調なマーケットの後押しもあり約94%のお客さまが損益プラスとなりました。

当社ではアクションプランにも明記の通り、NISA制度の活用促進や長期分散投資に資する積立型投資信託を推奨しております。特に新NISA制度の開始にあたり、利用促進に向けたキャンペーンも実施いたしました。

2024年3月末において、NISA口座利用先数は99,923件（前年度末比+60,498件）と大幅な増加となりました。同様に積立型投資信託のご契約者数は76,336人（同+38,851人／+103.6%）、販売額は121億円（同+45.8億円／+60.7%）となり、投資信託販売額の13.6%を占めております。

このような指標の検証ならびに結果の公表を通じ、当社の取り組み状況を継続的にお客さまにお伝えしてまいります。

当社の安定的な業務運営にはお客さまの長期的かつ安定的な資産形成こそが不可欠であり、安定した資産形成にそぐわないと想定される運用商品の短期間での売却や乗換売買等については、抽出基準を明定し、日々検証を実施しております。企業スローガン「これからを、あなたとなりで。」に示す通り、当社の地元である熊本・鹿児島・宮崎のお客さまに寄り添う存在として、最善の利益実現に向けた取り組みを継続してまいります。

■ 投資信託販売における積立型の割合並びに積立型の契約先数およびNISA口座利用先数

	2022/3末	2023/3末	2024/3末
年間投信販売額（百万円）	75,476	43,003	88,894
うち積立型	4,826	7,541	12,122
販売額割合	6.4%	17.5%	13.6%
積立投資信託の契約先数	25,544	37,485	76,336
NISA口座数	28,665	39,425	99,923

■ NISA ではじめよう投資信託キャンペーン

九州FG証券
NISA
 ではじめよう
投資信託
 キャンペーン
 2024年1月4日(木)～2024年3月29日(金)
 最大/抽選で400名様に
3万円をプレゼント!
A 成長投資特コース
 3万円をプレゼント!
 100万円以上
 毎月1口付与
B つみたて投資特コース
 1万円をプレゼント!
 200万円以上
 毎月2口付与

キャンペーン等概要
 キャンペーン 特典
 抽選で400名様に3万円をプレゼント
 抽選は2024年3月29日(金)午後12時00分まで抽選
 抽選は抽選システムにより抽選
 抽選結果は2024年3月29日(金)午後12時00分まで抽選結果発表ページにて発表
 抽選結果発表ページは2024年3月29日(金)午後12時00分まで抽選結果発表ページにて発表
 抽選結果発表ページは2024年3月29日(金)午後12時00分まで抽選結果発表ページにて発表

お客様の最善の利益に資する適切な利益相反管理【基本方針第3条】

【主な取組内容】

当社では、「利益相反管理基本方針」を定め、当社コンプライアンス部が当該方針に基づき、取引および商品選定における利益相反の可能性をいくつかの類型に分類し、適切に管理しております。

投資信託商品ラインナップにおいて、特定の商品提供会社の偏重はなく、また、2024年3月期の投資信託取引において、過度に委託手数料（商品提供会社から当社が受取る手数料）に傾注した取引は認められておりません。

グループ内の肥後銀行・鹿児島銀行を含む九州内地銀の一部において共同で取り扱う「九州SDGs・グローバルバランスファンド」についても、当該銘柄が特に推奨される等の事象は確認されておりません。

■投資信託販売額上位10銘柄 2023年度

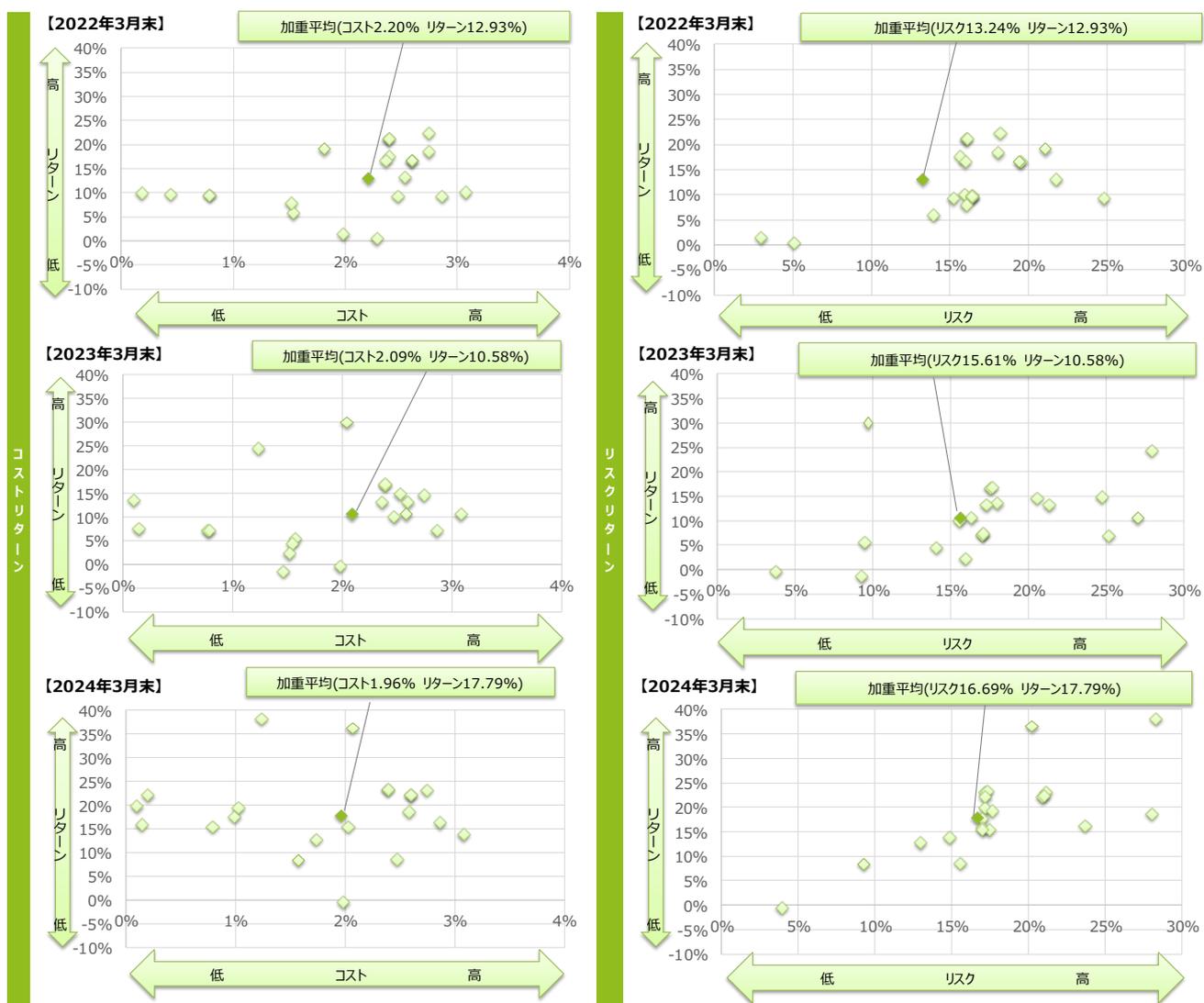
順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	販売額 (百万円)	手数料率
1	海外株式	米国株式配当貴族（年4回決算型）	野村アセットマネジメント	7,688	1.713%
2	海外株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Dコース	アライアンス・バーンスタイン・アセットマネジメント	6,296	2.494%
3	海外債券	GSグローバル社債ターゲット2023-06	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	4,714	0.989%
4	海外債券	One円建て債券ファンドⅢ2023-09	アセットマネジメントOne	4,534	0.497%
5	バランス	のむらび・ファンド（普通型）	野村アセットマネジメント	3,913	0.887%
6	バランス	あおぞら・新グローバル分散F2024-01	あおぞら投信	3,624	1.957%
7	国内株式	野村インデックスファンド・日経225	野村アセットマネジメント	3,263	0.000%
8	海外債券	ニッセイ米ドル建て社債ファンド2023-11	ニッセイアセットマネジメント	3,063	0.989%
9	国内株式	日経225ノーロードオープン	アセットマネジメントOne	2,923	0.000%
10	国内株式	日経平均高配当利回り株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント	2,688	1.278%
上位10銘柄合計				42,707	1.237%
(参考)	バランス	九州SDGs・グローバルバランス	りそなアセットマネジメント	61	1.458%

■積立投資信託販売件数上位10銘柄 2023年度

順位	カテゴリー	商品名	投信会社名	分配周期	販売構成
1	国内株式	たわらノーロード 日経225	アセットマネジメントOne	1年	13.7%
2	海外株式	たわらノーロード 先進国株式	アセットマネジメントOne	1年	12.9%
3	海外株式	iFree S&P500インデックス	大和アセットマネジメント	1年	5.8%
4	バランス	たわらノーロード バランス（8資産均等型）	アセットマネジメントOne	1年	5.3%
5	海外株式	たわらノーロード 全世界株式	アセットマネジメントOne	1年	5.0%
6	海外株式	たわらノーロード 新興国株式	アセットマネジメントOne	1年	3.4%
7	海外株式	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信 Bコース	アライアンスバーンスタイン	6ヵ月	3.0%
8	海外株式	netWIN GSテクノロジー株式ファンド B（ヘッジなし）	ゴールドマン・サックス・アセット・マネジメント	6ヵ月	2.9%
9	海外株式	One NYダウ・インデックス・ファンド	アセットマネジメントOne	1年	2.7%
10	国内株式	インデックスファンド225	日興アセットマネジメント	1年	2.2%
上位10銘柄合計					57.0%

■ 投資信託の預り残高上位 20 銘柄のコストリターン・リスクリターン【共通 K P I】

ファンド名					コスト	リスク	リターン	ファンド名					コスト	リスク	リターン	
1	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Dコース				2.39%	17.18%	23.15%	11	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）				2.60%	20.90%	22.18%	
2	投資のソムリエ				1.98%	3.95%	-0.58%	12	のむらップ・ファンド（積極型）				1.74%	12.98%	12.68%	
3	アライアンス・バースタイン・米国成長株投信 Bコース				2.39%	17.29%	23.28%	13	グローバル・モビリティ・サービス株式ファンド（1年決算型）				2.59%	28.05%	18.61%	
4	米国株式配当貴族（年4回決算型）				0.99%	16.97%	17.54%	14	たわらノーロード 先進国株式				0.10%	17.20%	19.90%	
5	netWIN GSテクノロジー株式ファンド B（ヘッジなし）				2.75%	21.15%	23.19%	15	たわらノーロード 日経225				0.14%	17.03%	15.75%	
6	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）				2.47%	15.57%	8.52%	16	ニッセイSDGsグローバルセレクトF（資産成長型・為替H無）				2.02%	17.43%	15.41%	
7	のむらップ・ファンド（普通型）				1.57%	9.29%	8.36%	17	日経平均高配当利回り株ファンド				1.02%	17.64%	19.30%	
8	FANG+インデックス・オープン				1.24%	28.31%	38.13%	18	日興のインデックスファンド225				0.79%	17.02%	15.33%	
9	HSBCインドオープン				2.86%	23.67%	16.23%	19	iFree S&P500インデックス				0.20%	17.20%	22.05%	
10	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド				3.08%	14.82%	13.85%	20	グローバル・ロボティクス株式ファンド（1年決算型）				2.60%	21.01%	22.19%	
											残高加重平均値			1.96%	16.69%	17.79%



〈定義〉

コスト：基準日時点の販売手数料率と信託報酬率の合計値（年率換算）

リターン：過去5年間のトータルリターン※（年率換算）

リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差※（年率換算）

* 騰落率算出の際に用いる基準価額は分配金再投資後（税引前）の基準価額を使用

お客さまに応じた分かりやすい情報提供の充実【基本方針第5条】

【主な取組内容】

当社は、基本的な利益（リターン）、損失その他のリスク、取引条件、選定理由といった各種情報について、お客さまにご説明が必要な重要な情報と位置づけております。

重要な情報については十分にご理解いただく必要があることから、お客さまの取引経験・金融知識に応じてわかりやすく説明するために、ファンドラインナップ、重要情報シート（個別商品編）、コンサルティングツール等を活用してまいりました。情報提供の実施状況については、お客さまとの接触状況やイレギュラーな取引（短期売買、乗り換えなど）のモニタリングを行い、系列銀行とも連携しながら検証を実施しております。

また、ホームページはお客さまの情報源として重要なツールであるという認識から、継続的に内容のリニューアルや発信情報の充実に努めており、資産運用サポートコンテンツとして新たに金融電卓、ロボアドバイザーを追加しました。さらに、2024年1月からの新NISA制度のスタートに合わせ、制度の概要紹介や留意点のアナウンス等を積極的に発信してまいりました。

■ HP リニューアル

■ 資産運用サポート画面

資産運用サポート

STEP 1 資産運用の必要性を理解しよう！

STEP 2 お持ちの資産を用途に分けよう！

STEP 3 リスクと上手に付き合おう！

STEP 4 運用を始めたら定期的に再直しを！

金融電卓
いま自分に必要な積立額や利回り運用期間を計算できます

ロボ・アドバイザー
プロの目線であなたの投資デビューやファンド選びをサポートします

資産運用の必要性 >

お金の色分け >

分散投資でリスクをおさえたい運用 >

リバランス >

■ 金融電卓



■ NISA コンテンツ



そもそもNISAってなに？	NISAの主なポイント	お客さまに合った活用方法を確認しましょう
NISA解説動画	NISAの口座について	NISA Q&A
旧NISAについて		

NISAの主なポイント



NISAを利用するうえで押さえないポイントを確認しましょう！

NISAの主なポイント

Point 1 非課税保有期間は無期限。いつでも売却可能

Point 2 非課税投資枠は年間最大360万円

Point 3 非課税保有限度額 1,800万円

Point 4 売却した分の枠の再利用可能

Point 5 成長投資枠・つみたて投資枠の併用可

無期限
売却 売却 売却

成長投資枠 240万円
つみたて投資枠 120万円
最大 360万円

非課税投資枠 1,800万円
つみたて投資枠 1,200万円
最大 3,000万円

保有期間に期限はありません。また、いつでも売却可能です。

年間投資枠は、成長投資枠が240万円、つみたて投資枠が120万円です。合計年間最大360万円の投資が可能です。

一人当たりの投資枠は、1,800万円です。そのうち成長投資枠は1,200万円、1,800万円すべてをつみたて投資枠で利用することも可能です。

取得価額で投資枠の管理を行います。売却分は、その分の非課税保有限度額が、翌年以降に復活して、再利用が可能となります。

成長投資枠とつみたて投資枠は、併用することができます。

アフターフォローについては、ご契約後の運用状況、マーケット動向等を定期的にお客さまにご報告するだけでなく、特に留意すべき市場急変時（投資信託基準価額の一定基準への抵触のタイミング）には、お客さまにご安心いただけるようタイムリーなアプローチを行い、適切な情報提供に努めてまいりました。

■ アフターフォロー実施状況

	2021年度	2022年度	2023年度
対象先数	5,223	4,458	8,095
実施先数	5,223	4,458	8,095
実施率	100%	100%	100%

なお、2024年3月期は、情報提供の一環として、オンラインセミナーを延べ13回実施し、累計1,000人を超えるお客さまのご参加をいただきました。

セミナーの内容については、2024年1月開始の新NISA制度の紹介をはじめ、ファンドの運用報告、積立投資（ドルコスト平均法）のメリット、当社ホームページ（金融電卓、ロボアドバイザー）の活用方法など多岐にわたっております。今後も引き続き、お客さまの様々なニーズにお応えできるよう、幅広いテーマで実施しております。

年間を通じて、適宜ホームページ、オンライントレード画面、系列銀行のSNS等を通じてセミナー案内を展開しており、ご参加いただけるお客さまは年々増加しております。また、オンライン上で手続きが完結する「セミナー申込サイト」（当社ホームページ内）が本格稼働し、利便性が大きく向上したことも要因の一つと考えております。

■ お客さまセミナー実施回数

	単位	2021年度	2022年度	2023年度
お客さまセミナー実施回数	(回)	14	19	13
セミナー参加者数	(人)	136	609	1,166

■ お客さまセミナーの主なテーマ

セミナーの種類	テーマ
NISAセミナー (10回)	新NISAの説明、新ファンドの紹介 など
運用報告会 (3回)	投資信託各ファンドの運用報告（SDGs グローバルセレクト、のむらっぴ ほか）

■ セミナーチラシ

The flyer is for a NISA seminar. It features the NISA logo and the text 'ではじめよう投資信託セミナー'. The dates are 2024年2月13日 (火) and 2024年3月12日 (火), with a time of 18:00 ~ 18:30. The fee is 300 yen (advance payment). The instructor is九州FG証券株式会社. There are sections for 'Zoomでの参加方法' (Zoom participation method), 'Zoomでの参加の注意' (Zoom participation notes), 'Zoomでの参加の注意' (Zoom participation notes), 'Zoomでの参加の注意' (Zoom participation notes), and 'Zoomでの参加の注意' (Zoom participation notes). There are also sections for 'お申し込み方法' (Application method) and 'お問い合わせ' (Inquiry).

お客さまにとって最適かつ最良の金融商品・サービスの提供【基本方針第6条】

【主な取組内容】

当社では、お客さまの多様なニーズにお応えできるよう、国内外、主となる運用対象資産、投資方針によるカテゴリーを充実するだけでなく商品選定のわかりやすさにも配慮し、バランスの取れた商品ラインナップの充実を図ってまいりました。

新商品の選定においては、お客さまにご負担いただく手数料等、基本的なリスク・リターン、既存商品との差異、競合他社における導入状況、商品提供会社が想定する顧客層と当社のお客さまとのフィット・アンド・ギャップ等を踏まえ、営業部門・管理部門・経営企画部門で構成される委員会による協議を経て、総合的な判断のもと選定しております。

また、商品ラインナップの整理（販売チャネル見直し含む）に際しては、専門的知見を持ち合わせた外部専門業者（R&I）による投資信託評価レポートを基に、販売状況、商品管理コスト、お客さまの利益等を総合的に勘案したうえで対応しております。

2024年3月期は、投資信託商品ラインナップに8銘柄を新たに追加し、21銘柄の販売チャネルを変更しております。別途、限定追加型の投資信託商品として5銘柄を導入いたしました。

※複雑な仕組債はリスクの所在や手数料の構造がわかりにくく、お客さまの中長期的な資産形成には適さないことから2022年10月より新規のお取り扱いをいたしていません。

■投資信託商品ラインナップ（商品数・比率） 2024年3月末

カテゴリー		九州FG証券	
		商品数	比率
国内	債券型	5	2.7%
	株式型	19	10.4%
	REIT型	3	1.6%
	バランス型	0	0.0%
海外	債券型	38	20.8%
	株式型	67	36.6%
	REIT型	8	4.4%
	バランス型	37	20.2%
その他		6	3.3%
合計		183	100.0%
うちノーロード（除くつみたて投資枠利用可）		24	13.1%
うちつみたて投資枠利用可		14	7.7%

※限定追加型投資信託商品を除く

お客さまの利便性向上も重要な取り組みであると認識しており、非対面サービスの充実に注力しております。2024年5月にオンライントレードのパスワード再発行に係るオンライン申込受付を開始しました。従来の電話によるオンライントレードのパスワードロック解除を見直し、オンラインにて手続きが可能な環境を整備したことで、セキュリティ強化ならびに利便性向上を実現しました。

また、系列銀行と連携し口座開設の電子化対応が実現したことにより、お客さまの利便性向上に加え、従前に比し社内業務の効率化ならびにペーパーレス化も大幅に進展しております。引き続き、お客さまならびに当社ともにメリットのあるDX化に積極的に取り組んでまいります。

■ オンライントレードのパスワード再発行オンライン受付



九州FG証券オンライントレード ログイン

「部店コード」、「口座番号」、「ログインパスワード」を入力して「ログイン」ボタンを押してください。
 1) パスワードの誤操作が続くとロックがかかります。
 2) パスワード保存機能の使用は推奨しておりません。都度手入力をお願いします。

① ログインできない場合はこちらをご確認ください。詳細はこちら
 ② パスワード再発行はこちらからお申し込みください。詳細はこちら
 ③ オンライントレードの操作マニュアルはこちらをご確認ください。詳細はこちら
 ④ 九州FG証券口座開設サービスについてはこちらをご確認ください。詳細はこちら

九州FG証券ホームページへ



パスワード再発行(郵送)申込-入力-

郵送によるログインパスワードおよび取引パスワードの再発行申請を承ります。
 全ての項目をご入力ください。「申込」ボタンを押してください。

① 新しいパスワードはご登録住所に郵便書留にてお届けいたします。ご登録住所に変更がある場合、転送されませんので、お取引口座開設時住所変更及びパスワード再発行の必要手続きを行ってください。
 ② 法人の必要情報は、本画面での再発行申請をご利用になれません。お取引口座開設にてパスワード再発行の必要手続きを行ってください。
 ③ ※印は、必須の入力項目です。
 ④ お名前は全角カタカナ、それ以外の項目は半角英数字でご入力ください。

① 再発行した新しいパスワードは、ご登録住所に郵便書留にて2~4営業日でお届けいたします。
 ② 再発行お申し込み後一層書留をお受け取りになるまで、オンライントレードを利用することはできませんので、あらかじめご了承ください。
 ③ 再発行申請中にオンライントレードを操作されますと、取引が制限される場合があります。新しいパスワードがお手元に届くまで、操作されませんようお願いいたします。

当社では、ゴールベースアプローチの観点から、コンサルティングに重点を置き、お客さまの資産状況、取引経験、知識や投資目的・ニーズ、ライフプラン等を踏まえ、想定される顧客層と乖離がない金融商品・サービス等のご提案についてツール等を活用しながら実践しております。当社とお取引いただいているお客さまの最善の利益が実現できるよう、継続的な取り組みに注力いたします。

■ コンサルティングツール画面

■ 資産運用シミュレーション (投資スタイル判断)



STEP1 投資スタイル判断
投資スタイルを設定する

STEP2 資産配分の確認

STEP3 ファンドを選択

STEP4 ポートフォリオの確認

5つの質問にお答えいただき、「資産配分の確認」ボタンを押してください。

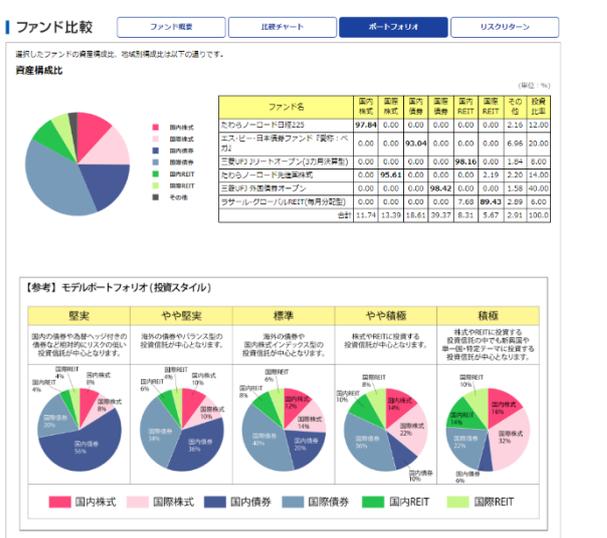
性別と年齢を教えてください。

性別: 男性 女性

年齢: 20代 30代 40代 50代 60代 70代以上

< 戻る 次へ >

■ 完成ポートフォリオ (イメージ)



ファンド比較

選択したファンドの資産構成比。地域別構成比は以下の通りです。

資産構成比

ファンド名	国内株式	国際株式	国内債券	国際債券	国内REIT	国際REIT	その他	割合
たけなろロード日本223	97.84	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.16	12.00
株式・国内債券ファンド「投資」バブル	0.00	0.00	93.04	0.00	0.00	0.00	6.06	20.00
三菱UFJリートオープン(3カ月決算型)	0.00	0.00	0.00	0.00	98.16	0.00	1.84	8.00
たけなろロード先進国株式	0.00	95.61	0.00	0.00	0.00	2.19	2.20	14.00
三菱UFJ 外国債券オープン	0.00	0.00	98.42	0.00	0.00	0.00	1.58	40.00
グローバルコア(10年REIT(毎月分配型))	0.00	0.00	0.00	0.00	7.68	89.42	2.59	8.00
合計	11.74	13.39	18.61	20.37	8.31	9.87	2.91	100.00

【参考】モデルポートフォリオ (投資スタイル)

堅実	やや堅実	標準	やや積極	積極
国内の債券や先進国株式の債券中心の投資信託が中心となります。	海外の債券や(ラップ型の)投資信託が中心となります。	海外の債券中心の投資信託が中心となります。	株式やREITに投資する投資信託が中心となります。	株式やREITに投資する投資信託が中心となります。
国内株式 40% 国内債券 40% 国内REIT 10% 国際株式 10% 国際債券 0% 国際REIT 0%	国内株式 19% 国内債券 41% 国内REIT 10% 国際株式 19% 国際債券 0% 国際REIT 11%	国内株式 22% 国内債券 23% 国内REIT 10% 国際株式 22% 国際債券 0% 国際REIT 13%	国内株式 10% 国内債券 10% 国内REIT 10% 国際株式 30% 国際債券 0% 国際REIT 30%	国内株式 10% 国内債券 10% 国内REIT 10% 国際株式 30% 国際債券 0% 国際REIT 30%

一方、お客さまにふさわしくないと想定される取引の発生を抑制するための仕組みを構築しております。具体的には、お客さまからのヒアリングに基づき、お客さまのリスク許容度や投資意向を分類し、個別商品にもリスク・リターンに応じたランク分けを行うことで、リスク許容度が低いお客さまに対し、営業員がハイリスク商品を推奨できない仕組みとしております。

また、ご高齢のお客さまには担当者とは別の者が健康状態やご提案の理解度確認を行うなど、またご家族同席での面談をお願いする等、より慎重な推奨に努めております。

お客様の信頼と期待に応える態勢の整備【基本方針第7条】

【主な取組内容】

当社は、競争原理に基づく業績評価指標ではなく、お客様の「貯蓄から資産形成へ」の動きへの効果的なサポートを会社としての評価指標として、系列銀行と連携し取り組んでおります。

当社の営業員については、ゴールベースアプローチの実践や適時適切な情報提供に加え、系列銀行の営業活動サポート、行員の育成を重要なミッションとして取り組んでおり、その結果がお客様の安定的な資産形成につながることから、その取り組みの状況を踏まえた評価を行っております。

また、ミッション実現には営業員のスキルアップが不可欠であり、業務遂行に必要な知識・スキルの現状把握を行うツール、お客さまとの対話を通じてヒアリング能力を強化するツールなどの独自の育成ツールを策定し、より効果的かつ効率的に能力開発が実現できる環境を整備しております。

グループ共通でファイナンシャル・プランニング技能士の資格取得を推奨しており、2024年3月末時点での当社役職員における取得者数は60名、取得率は75.9%となりました。当該資格については、未取得者の新規取得と既存取得者の上位資格取得を奨励してまいります。

■ 資産運用関連資格者数

	2022/3末	2023/3末	2024/3末
FP1級	5	5	9
FP2級	50	50	51
合計	55	55	60

なお、継続的に研修や勉強会を実施しており、営業員の知識・スキル向上の一助となっております。

系列銀行行員向けには、引き続き証券トレーナー研修を実施し、また当社営業員を主な対象として様々なテーマ（マーケット動向・展望、個別商品など）のWEB勉強会を開催することで、多くの成長機会を創出いたしました。

研修内容の浸透・習得状況については、上席者による日常業務での確認に加え、系列銀行との情報連携によりモニタリングできる環境としております。またOJTの形式で適宜フォローアップを行っております。また、法令遵守意識向上のための確認テストを毎月実施しており、モニタリングおよびフォローアップを適宜実施しております。

以上